

令和6年度 第3回 大阪府立工芸高等学校 学校運営協議会

日時 令和7年3月6日(木) 16:00～

場所 大阪府立工芸高等学校 校長室

出席者 (敬称略、委員は五十音順)

田浦 真一(委員長)、池田 夕起(委員)、團野 照(委員)、布本 杏奈(委員)
長谷川 義高(委員)、平岡 昌樹(委員)、角 芳美(学校長)、宇都 直人(教頭)、畑中 秀樹(首席、司会)、山崎 正嗣(プロダクトデザイン科 科長)、岡田 依子(インテリアデザイン科 科長)、沖山 ひかる(建築デザイン科 科長)、足立 健(美術科 科長)、嶋田 康佑(総務部 部長)、仲 慎一郎(生活指導部 部長)、植田 孝之(進路指導部 部長)、藤原 智美(健康教育部 部長)、中井 正幸(人権教育推進委員会 委員長)、堺 むつみ(支援委員会 委員長)

議事

1 委員長挨拶

委員長(田浦)より挨拶

2 委員紹介

司会(畑中)より今年度の委員の紹介

3 [連絡] 令和6年度学校教育自己診断 結果報告

教頭(宇都)より学校教育自己診断(保護者、生徒、教職員)のアンケート結果報告と結果からの考察を説明

4 [審議] 令和6年度学校経営計画 総括

教頭より学校経営計画の説明 承認

5 質疑応答(意見も含む)

委員からの意見として

- ・学校教育自己診断(生徒)より、「担任の先生以外にも、気軽に相談することができる先生がいる」という項目の評価が低いのが課題だと言われましたが、担任に相談した段階で生徒が満足しているから、他の先生方に相談する必要があるという風に考えることができるのではないのでしょうか。
⇒そう言っていただきありがとうございます。さらなる向上をめざしていきたいと考えています。
- ・学校教育自己診断の結果を見させていただき、まさしくその通りだと感じました。(よく生徒が楽しそうに登下校している様子を拝見しています。)今後も頑張っていきたい。⇒ありがとうございます。

- ・デザイン教育研究所としても連携させていただいた結果、来年度からメタバースなどを利用した授業を展開することにしました。これからも連携を通じて、お互い頑張りましょう。⇒ありがとうございます。
- ・専科の特色ある学校は、今後必要だと考えているので、これからも絶やさぬよう頑張ってくださいたい。⇒ありがとうございます。頑張ります。
- ・来年度から始まるといわれている公立高校の姉妹校連携はどのような感じですか？⇒本校はもともとイタリアの学校に連携校があります。英語使用が可能なら連携可能なので、その路線で準備を進めています。
- ・教職員のみなさまの健康が第一ですので、現在行われている週1回の定時退勤の日を週2日に増やすのはどうでしょうか。

⇒学校の特性上難しい。定時退勤が意識づけられるまでには、まだまだ時間がかかりますので、粘り強く続けていきたいと考えています。

また、学校における社会の役割、家庭における社会の役割、社会における社会の役割をそれぞれが認識していくことも必要かもしれません。

5 その他

岡田より、メタバースの紹介

6 学校長挨拶

学校長（角）より挨拶

以上